

2013年11月22日発行

「第26回ランナーズ賞表彰式」ご案内



●ランナーズ賞とは

長年に渡り、市民ランナーの模範的生活を送り、健康であることの喜び、ランニングのすばらしさを多くの人々に伝えるなど、有意義な活動をされている人、団体、その他、有形無形を問わずに表彰するものです。一般公募制とし、毎年、雑誌「ランナーズ」の誌上やインターネット「RUNNET」にて募集。書類による一次審査後、ランナーズ賞選考委員会によって決定されます。

●第26回ランナーズ賞表彰式のご案内

日時：平成25年11月29日(金)

会場：ウェスティンホテル東京(恵比寿ガーデンプレイス内 地下1階 桜の間)

(Map: <http://www.westin-tokyo.co.jp/access/index.html>)

受付 16:00～

ランナーズ賞表彰式 16:30～

●取材に関するお問い合わせ (ランナーズ賞選考委員会事務局)

株式会社アールビーズ 社長室

Tel:03-5771-7909 FAX:03-3405-8454

E-mail: press@runners.co.jp

●第26回ランナース賞 受賞者ご紹介

谷口 善昭さん(81歳)

46年間で200万本以上のスギを植林、育成。山仕事に役立てたいとフルマラソンを始めたのは50歳からで、以来、林業とマラソンを両立。週3日河川敷を走り、週3日は山で鍛えて30年間でフルマラソンを75回完走した。全日本マラソンランキングでは75歳、79歳、80歳のとき第1位(昨年の青島太平洋マラソンは4時間23分35秒)。宮崎走ろう会所属。90歳でフルマラソン100回完走が当面の目標。



若林 順子(51歳)

KBS京都ラジオパーソナリティで、毎週日曜日15:10～放送「Let's Run!」を担当。毎週木曜日に京都御所で「わかちゃん練習会」を催し、今年2013年10月に10周年を迎えた。また『ランナース』2009年8月号より「若ちゃん通信」(現在は「若ちゃん新聞」)を毎月連載。東にきついコースがあれば、行って自ら走り、西におもしろいランナーがいれば、明るく鋭いツッコミを武器に取材。愛情にあふれた独自の目線で、関西ランニング情報を発信している。



東京夢舞いマラソン

都心の歩道を42km走り、信号では必ずストップするイベント。初開催は2001年1月1日。「欧米には大都市の目抜き通りを走るフルマラソンがあるのに日本にはない。ならばデモンストレーション大会を自分たちで作ろう」と市民ランナーの有志が立ち上がったのがキッカケ。東京マラソン開催により当初の目的は達成されたが、街中を走る時のマナーを啓発することを“意義”として現在も開催。毎年約1500人が参加している。

